

令和7年1月21日

保護者様

館林市立第九小学校
校長 新島 邦彦

「第2回学校評価 保護者アンケート」の結果と改善策について

「第2回学校評価 保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。アンケート結果ならびに今後の改善策等をお知らせいたします。

1 アンケート結果

設問	A+B	%
①学校便りやH&S、ホームページなどから学校や子どもの学校の様子が分かりますか。	127	92
②授業参観や学校行事などに進んで参加していますか。	128	92.8
③学校は、教育相談や学級懇談会などを通して、学校や担任の考えをわかりやすく伝えていきますか。	126	91.3
④学校は、事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っていますか。	126	91.3
⑤学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用していますか。	133	96.4
⑥授業参観等で見た授業等はお子さんに分かりやすいと思われましたか。	125	90.6
⑦お子さんは自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力が身についていますか。	106	76.8
⑧お子さんは自分で(家の人と相談して)計画を立てて勉強していますか。	86	62.3
⑨お子さんは進んであいさつをしていますか。	107	77.5
⑩お子さんは、時と場に応じて、丁寧な言葉づかいをすることができますか。	115	83.3
⑪お子さんは友達と良い人間関係を築き、楽しく学校生活を送れていますか	128	92.8
⑫学校はお子さんのことで連絡や相談がしやすいですか。	122	88.4
⑬学校はいじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。	125	90.6
⑭家庭では、毎日十分な睡眠時間を取り、朝食をとって登校させていますか。	128	92.8
⑮学校は、地域・保護者と協力して交通安全指導や通学路の点検、安全パトロールを行うとともに、災害や不審者対策などお子さんの安全対策を行っていますか。	131	94.9
⑯夢カードや「夢通信」をもとに、お子さんと将来のことについて話し合っていますか。	104	75.4

A:よく当てはまる B:やや当てはまる C:やや当てはまらない D:当てはまらない

→裏面もご覧ください

2 考察

(1) 評価が高かった項目

以下の2つの項目は、多くの保護者の方が高い評価(AとBの合計が95%を上回ったもの)をしているものです。

項目5	学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用していますか。
項目15	学校は、地域・保護者と協力して交通安全指導や通学路の点検、安全パトロールを行うとともに、災害や不審者対策などお子さんの安全対策を行っていますか。

第1回目について、項目5・15は地域及び保護者の皆様のご協力のおかげで、非常に高い評価をいただきました。コミュニティスクールを積極的に推進していこうと考えている本校にとって、とても嬉しい結果でした。いずれも、本校への教育に対するご理解の深さに支えられての成果ですので、今後とも、ご協力お願いいたします。

(2) 今後、改善したいこと ※AとBの合計が低かった、または下がってしまった3つの項目

項目7 自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力

学校では、どの学年でも「思考ツール」(図・表など)を積極的に活用して、思考・判断・表現力を高め、お互いに学び合える児童を育てる実践を行っています。そこで、今後も、次の3点に留意していきます。

①一人一人が自分なりの考えをもてるよう必要な情報を提示したり、それぞれの考えを共有する場を提供したりして、思考・判断力と表現力を育てていきます。

②お互いの考えを否定をするのではなく、生かしていくことで、より考えが深まるという共通体験を味わわせ、自分の考えが言いやすい学習環境を整えていきます。

③ロイロノートを用いて、各自でまとめた考えを共有したり助言しあったりしている児童の様子を、学期中にも各家庭にお知らせしていきます。

項目9 あいさつをする習慣

あいさつは人間関係を良好にするために大切です。児童のあいさつについては、不十分であるという意見がやや増えてきています。そこで、私たち大人も模範となるよう心がけながら次の3点に留意して指導を継続していきます。

①あいさつの大切さについてクラスで再確認し、意識的にあいさつを行えている児童がいたら、褒めたり、紹介したりしていきます。

②代表委員会によるあいさつ運動はもちろん、各委員会でも教職員と児童が協力し合ってあいさつの輪を広げていく取り組みを行っています。

③児童の性格等にも配慮し、声の大きさだけでなくアイコンタクトも重視し、相手を意識したあいさつができるよう指導していきます。

項目16 将来の夢や希望をもち、将来のことを考えること

将来の夢や希望をもつことは、自分自身のよさに気付き、目標をもって日々を過ごそうとする意欲を高めることにつながります。そこで、3学期も次の3点に留意していきます。

①今の学習が、将来にむけてどうつながっていくのかを児童に伝え、学びの必要性をもたせていきます。

②デジタルキャリアパスポートを活用し、親子で将来の夢や希望について話す機会を確保します。

③世間の話題などから、活躍している人について取り上げたり、地域の方にお話を聞く機会を設けたりして、児童がこれから先の人生を想像できるようにします。

今後も家庭や地域と学校とがともに手を携えるパートナーとして、それぞれの立場でできることに取り組み、子どもたちの成長を一緒に支えていきたいと思っております。どうぞよろしくご協力お願いいたします。

